



編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
〒314-0016
茨城県鹿嶋市国末1539-1
TEL 0299(82)6464
FAX 0299(83)3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)
〒311-2401
茨城県潮来市大賀438-4
TEL 0299(66)3439(代)
FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



二〇一九年度 事業計画

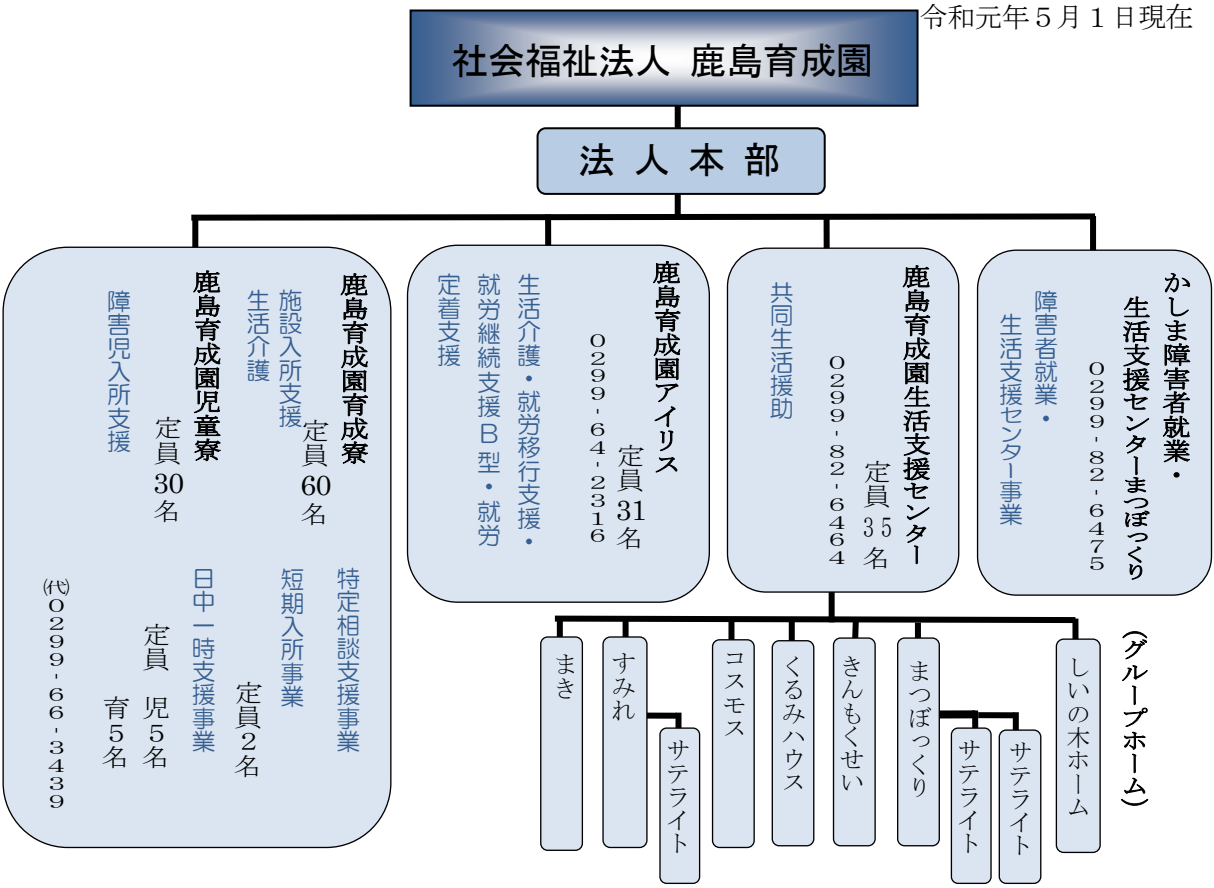
理事長 坂本 浩貴

新年号令和の発表となり、改名で慌ただしい昨今ですが、法人の基本理念は「夢を語り夢を叶える」です。社会福祉法改正や社会環境の変化の中、社会福祉法人の経営は厳しい環境にあります。深刻化する人材不足への対応、組織のガバナンスの強化、地域への公益的な取組み、災害対策等、様々な課題に真摯に対応していくとともに、必要とされる社会福祉法人を目指し、多様なニーズへ専門性の高いサービスを提供するのが使命だと考えています。

2019年4月(常時雇用100名以下)である当法人は2020年4月より働き方改革関連法が施行されます。サービス内容に応じた人員配置基準の中、福祉職場に及ぼす影響と併せ、多様な働き方に対応した人材確保の在り方、トータル人事管理制度等の改革にシなくてはなりません。その他に「財務規範の強化」により充実残額が生じたため作成し、公表した大規模修繕による充実計画「5カ年」は2年目となり、計画を進めます。今年度も皆様方のご支援・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

鹿島育成園 事業組織図

令和元年5月1日現在



児童寮



主任 市原 希



3月に2名の児童が卒園し、それぞれの道を自分の足で歩き始めました。そして、1名の児童が家庭復帰を果たし、家族との生活を送る事になりました。また、高等部2年生になる児童が加わり、新年度25名のスタートとなりました。この後、小学4年生の児童をお迎えするので26名になる予定です。女子7名、男子18名と男子が圧倒的に多く、元気いっぱいな児童寮です。昨年は、認定こども園こじかに3名の幼児がお世話になっていたので、毎日職員2名体制での送迎で1日が始まっていたのですが、1名の児童がピカピカの1年生に進学したので送迎も1名で行うようになりました。

新しい職員も加わり、男子職員も増え、より男の子への細かな支援が期待されることです。今年は、元気な挨拶と年中行事をこどもと一緒に思い切り楽しむ事を大切にできる1年にしたいと思います。

育成寮



施設長 堤 玲



テレビや雑誌などで「平成」を振り返る企画を目にします。育成寮では、これまでやってきたことをこれからもシンプルに続けます。まずは、日中活動。平日は七つのグループに分かれ、農耕やリサイクル、手工芸や清掃などの活動に取り組んでいます。二つ目は同性介助。そして毎日の全員入浴。至極普通のことで。ですが、三十年前と異なり利用者さんの高齢化や重度化による個別的対応が多く求められる中、毎日となると難しいときがあるのも事実です。こういった当たり前のことを日々きちんとやっていくことを基本としながら、なんといっても利用者さんの状況を理解し、思いをしつかりと受け止め、そして応えていく職員集団を形成していきたいと思います。一生懸命やっても失敗するかもしれません。そんなことも笑って乗り越えて、新しい時代に皆で成長していきたいと思います。

多機能型事業所

アイリス



統括主任

中村 厚志

今年度の初めは新元号「令和」の発表と重なり、いつもより慌ただしい年度初めとなりました。新たに3名の利用者がアイリスを利用してくれることとなり、慌ただしさの中にも活気を感じています。

アイリスでは遅ればせながら今年度より、送迎サービスを開始します。当面、場所と時間は限定したものになりますが、より利用しやすい環境を今後を整えていきたいと考えております。

地域に必要とされる事業所であり続けるよう、アイリス職員一丸となって、支援させていただきます。

今年度も宜しくお願いします。



グループホーム



主任

貝塚 卓弥

現在男性20名、女性13名の33名が各ホームで生活しています。近年は、児童寮を卒園した方の利用が増え、半数が10代から20代となっています。地域生活には施設にはない様々なリスクが伴いますが、失敗をさせない支援よりも、失敗から学び次へ活かすような支援を提供したいと考えています。その一方で、60代、70代後半の利用者もいます。健康面に留意しながら充実した時間が過ごせるように支援したいと思います。グループホームは、利用者にとって家であり安らげる場でなければなりません。ニーズは多種多様ですが、まずは一人ひとりの想いをしっかり傾聴する事。その事を忘れずに利用者と楽しく過ごしていきたいと思っています。

障害者就業・生活支援センター

まつぼっくり



統括主任

荒井 俊光

障害者雇用促進法の一部改正に伴い障害者雇用義務の対象に精神障害者が加わり法定雇用率が2.0%から2.2%になり、障害者の雇用率が向上しています。

当センターも平成30年度は過去最高の就職件数になっています。また、就職後1年間の職場定着率に関しても96.8%を誇っています。今年度は障害者雇用を行った事のない企業に対して、障害者雇用の啓発や実習を通じた雇用の普及活動を行いたいと考えています。

また、登録者が長く働き続ける事が出来る様に職場や家庭に對しての定着支援を重視したいと考えています。その他、職場の出来事や悩み等を皆で話し合える交流の場を提供したいと考えています。

鹿島育成園

ギャラリー



題名 花嫁

6月のジュンブライイトで結婚式を挙げるカップルが多いと思います、私は毎日好みて花嫁さんの絵を描いています。若ければ潮来の嫁入り船に乗りたかったです。生きているうちにお父さんお母さんに見せたかったです。

一番好きなのは和風の花嫁さんです。お兄さんの結婚式がきれいでした。

育成寮 松村 恵子





この季節にしか咲かないこの花は、人を魅了する。四月、緑色の芽が吹き、風が吹けば舞い踊る花びらを、私は毎年楽しみに待っている。

桜の花の美しさを言葉で表現するのは、なかなか難しい。桜の色のグラデーション具合や花びらの動き、光に当たった時、幾重にも重なった淡い桃色の花びら、それを散らせるとき、甘い蜜の香り。春の訪れを感じる。幼馴染とよく桜見をするが、毎年感激を覚える。変わる事の無い美しさ、年をとっても見続けたと思う。幼馴染との変わらない友情も、幸せを感じる。



育成寮支援員
三島 麻里
吹く風が優しく気持ちが良い季節になり、梅、つくし、桜の花が好きな私にはとてもうれしく感じます。



育成寮入所

安藤 巧
リサイクル班として空き缶作業頑張っています。



村石 芳総
カラオケと踊りが大好きだった村石さん。他の施設でも明るい性格で皆を楽しませてくれることと思います。



大須賀 正
いつも「オイツス」という元気な挨拶が聞けなくなるのは寂しいです。元気に過ごしてくれることと思います。



児童寮入所

磯部 奏海
動画を撮る事、音楽を聴く事が好きです



高橋 飛羽
アイリスの就労移行を利用してしています。



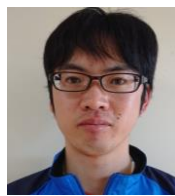
杉田 萌
就職してグループホームへ。

児童寮退所



郡司 久子

育成寮支援員
初めての職種で、初めての体験が多いですが、少しずつ慣れながら頑張りたいと思います。



坂本 信也

児童寮・児童指導員
早く仕事を覚え、皆さんが楽しく生活できるように環境を整えられればと考えています。



根本 かおり

児童寮・児童指導員
笑顔忘れずに自分らしく精一杯頑張りたいと思います。

新任職員紹介



退職職員

小田佳代先生

「利用者の為に来ることは何か」を常に考え、些細な事でも全力で取り組む姿勢には多くの事を学びました。ミュージックケアでお会いできることを、みんな楽しみにしています！
(貝塚)

正面玄関前

舗装しました



寄付・寄贈・招待

KIDS 様 (東京都)
大須賀 様 (茨城県)
水島 由美子様 (茨城県)

行事予定

5月
19日 面会日
24日 アイリス ハイキング
27日 児 KIDS デイズ ニー遠足
6月
9日 法人 理事会
16日 育 面会日 NPO 法人総会
23日 評議員会 理事会
7月
21日 育 面会日

編集後記

年号が変わる。いつか昭和、平成が珍しがられる日が来るのだろうか。楽しみである。(松枝)